

「にしお農業塾」入講式・卒講式 7月5日開催 8期生として9人入講 露地野菜栽培学び産直出荷めざす

JA西三河と西尾市は7月5日、JA本店で、新規就農希望者向け露地野菜栽培講座「にしお農業塾」の入講式・卒講式を開きます。

今年は8期生となる9人が新たに入講。受講生は1年かけて、20種類以上の露地野菜栽培について座学・実習を通して学び、修了後は産直部会・作物別生産部会に所属する販売農家を目指します。

また、昨年7月よりにしお農業塾で学んできた7期生10人に対し、JA西三河の都築敏和常務より修了証書が手渡されます。



修了証書の授与（昨年7月）

■日程■

【開催日時】7月5日（金）午前10時～

【場所】JA西三河福地支店 2階ホール
（西尾市菱池町新田7）

【次第】

1. 開会の言葉
2. JA西三河常務 挨拶
3. 来賓紹介
4. 修了証書授与
5. 卒講生 挨拶
6. 講師、助手紹介
7. 入講生 紹介
8. 活動記録スライドショー上映
9. 閉会の言葉

※終了後、卒講生・新入講生の記念撮影を行います



7期生の集合写真（昨年7月）

『にしお農業塾』の詳細や、JA西三河の行う新規就農者向け栽培講座については次ページをご覧ください。



【お問い合わせ・ご連絡先】

JA西三河（西三河農業協同組合）

〒445-0073 愛知県西尾市寄住町下田15 企画室企画課 広報担当：岡田

TEL：0563-56-5214 担当者携帯：070-1414-4251

HP：https://www.ja-nishimikawa.or.jp/ Eメール：kikaku@ja-nishimikawa.com

※ このニュースリリースは、西尾市の記者室在籍報道機関あてに発行しています。

また、同内容をJA西三河ホームページの「報道機関向け資料（ニュースリリース）」ページにも掲載しています。

JA西三河の新規就農者向け講座

～地域農業の担い手育成めざして～

JA西三河は、西尾市やJAあいち経済連などと協力して、新規就農を希望する人に向けた農業講座を開いています。

■にしお農業塾

『にしお農業塾』は、露地野菜栽培を幅広く学びたい方向けの栽培講座です。受講生は1年間かけて座学や圃場での実習を行い、幅広い品目の野菜栽培について学びます。

JA西三河が西尾市とともに2012年7月に開講。今までの修了生約74人のうち、約半数がJA西三河の産直部会や作物別生産者部会に所属する販売農家となっています。

また毎年夏と冬には、地域の保育園児・小学校児童を招いて野菜の収穫体験会を開くことが恒例行事。付近の福祉施設に穫した野菜を寄贈す収穫するなど、地域貢献活動にも積極的です。



にしお農業塾の座学研修（上）
圃場での栽培実習（下）

■いちじくスクール

『いちじくスクール』は露地イチジク専門の新規就農者向け講座です。座学研修やいちじくスクール園地での剪定・防除・収穫の実習を通して、1年間かけてイチジクの栽培について学びます。

修了生の多くが、生産者部会であるJA西三河いちじく部会に加入。2018年度には同部会の部会員51人のうち約2割がスクール修了生となり、年齢も大幅に若返りました。規模拡大や、雨除けハウスの施工研修と普及、露地野菜との複合経営の取組提案など、産地を活性化させています。



いちじくスクールの収穫作業実習

■いちごスクール

『いちごスクール』は、西尾市で施設いちご栽培での就農を目指す方に向けた新規就農支援プロジェクトです。

2019年5月に第1期を開校し、5人が入校しました。市内のイチゴ生産者の下で栽培技術などを習得する実務指導から、経営研修・農地取得・補助金申請などをセットに、新規就農希望者を立派な専業農家まで育成。専業農家として2020年秋からの本格出荷を目指しています。

また次年度以降も開校し、イチゴ産地・西尾の長期発展に向けて生産者を生み出し続けます。



イチゴ農家からパック詰めの直接指導を受けるいちごスクールの受講生